

# 【総合的な学習の時間】 第2回授業 指導案

芝浦工業大学柏中学高等学校 探究科

## 1. 単元名 グリーンスクール事前学習

## 2. 本時の概要

本時は、中学2年生の「総合的な学習の時間」における宿泊行事「グリーンスクール」に向けた**事前学習の第1回**である。

中学2年生の探究活動では、「社会の課題との接続」を重視しており、グリーンスクールはその重要な実践の場となる。生徒は福島県南会津町を訪れ、人と森林の関わりや地域の変化について現地調査を行う。その際、現地の方々に直接お話を伺うインタビュー活動が、深い学びを得るための鍵となる。

この活動で特に重視しているのは、「コミュニケーション能力」と「情報の再構成力」の二つである。単に質問をするだけでなく、相手の意図を汲み取り、得られた情報を魅力ある記事としてまとめる経験を積む。これらは、社会の課題に対して主体的にアプローチし、他者に伝えるための基礎となる力である。

第2回となる本時では、新聞記者の手法を学ぶ教材「記者トレ」を活用する。自身のキーワードをもとにしたペアインタビューを通じて、質問の構成からインタビューの実施、そして300字から400字程度の記事執筆とスクールタクトを用いた相互推敲までの一連の流れを実践する。これにより、現地での調査をより実りあるものにするための技能を習得させる。

## 3. 本時の目標

- **行事の目的理解とインタビューの心得の習得:** グリーンスクールの概要と目的を理解し、現地の方へのインタビューが探究において持つ意味を把握するとともに、記者としての基本的なコミュニケーションのあり方を身に付ける。
- **情報収集と質問作成のスキルの向上:** 「記者トレ」の手法を用い、自身のキーワードのグルーピングから具体的な質問の考案、メモ取りを伴うインタビューの実践までを体系的に行い、効果的な情報の引き出し方を理解する。
- **記事の執筆と相互推敲による発信力の育成:** インタビューで得た情報を300～400字の原稿にまとめ、スクールタクト上で共有・評価し合うことで、事実に基づいたニュース性のある文章を作成し、改善しようとする主体的な姿勢を養う。

## 4. 本時の準備・使用教材・参考文献

- 教員用提示資料: 『グリーンスクール事前学習用スライド』
- 使用教材(副教材): 毎日新聞社編『記者トレ』毎日新聞社
- 生徒用ワークシート: 『私のキーワード』ワークシート(36マス、インタビューの土台となる資料)

- **共有用デジタルファイル:** スクールタクト『グリーンスクール事前事後学習』キャンバス(記事執筆要綱・ワークシート)
- **参考文献:**
  - 森林・林業学習館.日本の森林面積と森林率,  
<https://www.shinrin-ringyou.com/forest-japan/menseki-japan.php> アクセス  
年月日2026年4月10日
  - 関岡東生.(2024).最新版 図解 知識ゼロからの林業入門.一般社団法人家の光協会.p15
  - 恒次 祐子、宇京 斉一郎ほか.(2015).木材の香りや手触りの良さを科学的に解明する.森林総合研究所 第3期中期計画成果集.pp.30-31
  - 松澤瞬(NPO法人みなみあいづ森林ネットワーク).(2022).林業成長産業化地域創出モデル事業の取り組み～福島県南会津地域～南会津の森林活用モデル- 森林の価値創出と地域サプライチェーン -.WCO第12回取組紹介資料.p.5

5. 本時の展開(100分:50分×2コマ / 中間休憩10分)

| 時間     | 学習活動                                                                                | 指導上の留意点・教員の支援                                                   |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 【1時限目】 |                                                                                     |                                                                 |
| 20分    | <p>1. グリーンスクールの概要と目的を把握する。</p> <p>南会津町における人と森林の関わりや地域の変化について説明を聞き、現地調査の意義を理解する。</p> | <p>プロジェクターでスライドを提示し、なぜ現地の方へのインタビューが必要なのか、その重要性を強調する。</p>        |
| 5分     | <p>2. 本時の学習目標(記者トレ)を確認する。</p> <p>インタビューの練習として「記者トレ」の手法を用い、記事を執筆する一連の流れを把握する。</p>    | <p>スライドを切り替え、インタビューの心得として「1対1のつもりで聞くこと」を意識させる。</p>              |
| 10分    | <p>3. 記者としてのコミュニケーションを学ぶ。</p> <p>テキストの読み合わせと解説映像の視聴を通じ、記者が質問の際に留意しているポイントを習得する。</p> | <p>『記者トレ』テキストp.21の冒頭を読み合わせ、解説映像(約8分)を視聴させることで、プロの視点を具体化させる。</p> |
| 15分    | <p>4. ワーク「私のキーワード」を実施する。</p> <p>自身の関心事を36個のキーワードとして書き出し、共通点によるグルーピングを行う</p>         | <p>ワークシートを配布し、自身の内面を可視化させる。後の質問作成を容易にするため、共通項で括るよう具体的に助言する。</p> |

| 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点・教員の支援 |
|----|------|---------------|
|----|------|---------------|

う。

## 【2時限目】

|     |                                                                                  |                                                                     |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 20分 | <b>5. 相互インタビューとメモ取りを行う。</b><br>ペアのワークシートから3つの質問を考案し、対話を通じて得られた回答をテキストに記録する。      | ペアを編成させ、相手のキーワードから深掘りすべき点を抽出させる。事実に応じたメモ取りを徹底させる。                   |
| 20分 | <b>6. インタビュー記事を執筆する。</b><br>スクールタクトを使用し、得られた情報を300～400字程度の原稿(1つのトピックに限定)へと再構成する。 | インタビュー内容を整理させ、読者を意識した「ニュース性のある記事」になるよう個別指導を行う。文字数制限の遵守を促す。          |
| 10分 | <b>7. 相互推敲と振り返りを行う。</b><br>スクールタクト上で互いの原稿を読み、コメント機能を用いて事実確認や改善案を共有する。            | 評価項目(事実との整合性、ニュース性)を意識して評価し合うよう促す。事前の調査が質問の質を左右することを伝え、次回の実地調査へ繋げる。 |